

月刊

ひでかひ



10
2016

9月10～11日にかけて伊豆今井浜 東急ホテル周辺にて「海だっ！山だっ！SKiの夏期合宿」が行われました。参加メンバーは優里彩・乃愛・杏里・かのこ・レイの5名。エントランス前で記念撮影をしてから海岸へ移動して、さっそく撮影会を行います。海風が心地よく、メンバーの笑顔を輝かせていました。ホテルに戻りってチェックイン。旅の疲れを癒やしてこれからのイベントに備えました。

今回テキヤのツーショットが復活。ルーレットを回して、出た目のメンバーとツーポラを撮影します。今回のテーマはコスプレ。メンバーがそれぞれ考えてきたようだ。優里彩・乃愛はディズニーキャラでドレス姿、杏里ちゃんは Halloween で魔女、かのこちゃんは女子高生、レイちゃんはゴスロリ ツインテール。どれもお客さんのツボを押さえています(^^)。



優里彩・杏里・かのこ・レイ・乃愛

続いてビリヤード大会と卓球選手権が同時進行。前半のお客さんと優里彩・杏里が卓球を、後半のお客さんと乃愛・かのこ・レイがビリヤードに挑戦します。卓球の方はメンバー組とお客さん2名による5点先取のダブルスが行われます。杏里ちゃんが見事な腕前で、次々と玉を返していきます。最初は返せなかったけれど次第に慣れて来た優里愛ちゃん、玉が浮くなりスマッシュを相手コートに叩きつけます(^;)。ビリヤードの方は、初めにキューと手玉の感覚を確かめるために順番に練習します。ある程度慣れてきたところでゲーム開始。ナインゲームで順番を決める要領で手玉を奥のクッションに跳ね返して、手前のクッションに当たらないで近い方が勝利になるゲームを行います。でもキューで玉を突くのではなく、手で転がして勝敗を決めていました(^;)。メンバーとお客さん3人ずつで予選を行い、勝者が決勝に進出。前半チームはかのこちゃんが優勝しました。しばらくしてメンバー交代。乃愛&かのこ組は初めはほとんど返せませんでした。慣れてくると続くようになってきました。こちら乃愛ちゃんの負けず嫌いの血が騒ぎ、どんどんのめり込んでいました。休憩時間を挟んで夕食タイム。“華蓮”に移動して中華料理をいただきます。ここまでメンバーあいさつが無かったので、ツアーの意気込みをリサーチ。朝がギリギリになってしまうので、何事もしっかり守るツアーにしたいと優里彩ちゃん。ファンの方と仲良くなりたいとかのこちゃん。少しでも怖いイメージを無くしたいとレイちゃん。いっぱい笑いに来たので、沢山楽しいことをしたいと乃愛ちゃん。目覚まし時計より早く起きて、ゆりあんぬを起こせるように頑張るとか(^^)。たくさん笑って楽しんで夏らしいことをして、自分が楽しいって思ってるだけじゃなく皆さんにも楽しんでもらえるように頑張る!!と杏里ちゃん。この日は優里彩ちゃんの誕生日。みんなで『Happy Birthday』を歌って祝福します。SKiに入って4回目の誕生日で実感としては短いけれど、濃い時間をおくっているんだなと感じたと嬉しそうです。ホテルに戻り海岸に出て新星会及び花火大会を行います。まずは夜空を見上げて星を鑑賞…と思ったら、いきなり花火に火をつけ始めます(^;)。色とりどりの手持ち花火が夜空を彩り、メンバーの笑顔を輝かせていました。最後は“海蓮門”に移動して「優里彩のオンパレードカラオケ大会」。いきなり『津軽海峡冬景色』を熱唱して優里彩節を響かせます。他にも乃愛ちゃんとピンクレディメドレーを披露したり、お客さんと一緒にデュエットしたりと盛り上がりました。



齋藤シスターズ(優里彩・乃愛)

2日目はあいにくの雨。お散歩や海水遊びなど、お楽しみの手配を流してしまいます(^^;)。各自で朝食を取った後、ロビーに集合。階段ホールなど室内でトークタイムを行います。今日のファッションポイントは、ちょっとゴスロリとレイちゃん。特にないけれど、落ち着いている色が好きとかのこちゃん。可愛くなりすぎないように気をつけたと優里彩ちゃん。初日にコスプレをやったのでジーンズにしたと杏里ちゃん。乃愛ちゃんはTシャツ姿。後で着替える予定とのことでしたが、着替える前に撮影会が行われます。室内ですがガラス張りの部屋で、綺麗な景色にメンバーの笑顔が映えていました。チェックアウト後はホテルを出て“舟戸の番屋”へ向かいます。班ごとに移動しますが、傘をさしながらのトークはあまり弾まなかったようだ。花柄のスカートに着替えた乃愛ちゃん、傘に合わせたとのことでした。舟戸の番屋に到着してちょっと早い昼食タイム。ここで偶然、番組ロケに遭遇します。日本テレビ系“ヒルナンデス”内の『ローカル線ぶらり旅ナンデス』という企画でお店が紹介されたいらしい。すっかり見逃しました(^^;)。ここでは「お留守番のエピソード」をリサーチ。小さいときから両親が働いていて、姉と二人で待っていたと乃愛ちゃん。優里彩ちゃんは心配性で母に電話をしていて、乃愛ちゃんは音の出るオルガンに合わせて家でジョギングしていたとか。寝ている間に母が買い物へ行って、探しに裸足で出て行ったと優里彩ちゃん。初めての留守番は失敗に終わったそうだ。幼稚園に上がる前、家に誰もいなくて泣いて電話したとレイちゃん。小さい頃に母と出かけていて、帰ってきたら妹が揺りかごに手を掛けて立って見ていて軽くホラーだったと杏里ちゃん。杏里ちゃん自身は部屋がとっ散らかるからとお留守番させてもらえなかったらしい(^^;)。小学校低学年の頃、ぼぼちゃん人形に蜂が止まっています、取ってあげようと思って刺されて救急車で運ばれたとかのこちゃん。いろいろなエピソードがありますね。ホテルに戻って感想を。残念ながら雨で海水遊びが出来なくてショックでしたが、室内ならではの事ができたかな？と杏里ちゃん。ハプニングもあったけれど楽しかったとのこと。雨が降ったけど、室内でみんなでお話し出来て楽しかったとかのこちゃん。また参加したいとのこと。初めて泊まりのツアーで、杏里さんに怒られてばかりだったとレイちゃん。怒られないように頑張るとのこと。メンバーとしては最後ですが、新人の二人と逢えてよかったと乃愛ちゃん。かのこちゃんとは趣味が一緒で、レイちゃんは大人っぽさが萌えたとのこと。卓球が楽しかったと優里彩ちゃん。「SKi 良いなあ」と改めて思ったそうだ。普通に生活してたら海に行くことが無いので、夏の海の前で深い話が出来て良かったとのこと。お姉様にくっつけたのが嬉しいと杏里ちゃん。一緒に卓球が出来て楽しかったとのこと。新人の二人を見て、SKiに入ったばかりの3年前が懐かしい気持ちに感じたそうだ。最後に握手会を行ってお別れです。楽しかった夏のツアーは終了しました。



齋藤優里彩、齋藤乃愛、 野見山杏里・かのこ・レイ

優里彩・杏里
乃愛・かのこ・レイ

9月24日に西新宿ローズガーデン別館2F 卯月の間にて「りあん 15歳のお誕生日会」が行われました。昨日で15歳になりましたとりあんちゃん。長い時間1人でしゃべるのは初めてでどうなるか分からないけれど頑張るとのこと。近況では、お勉強を頑張っているそうだ。昨日はお友達にお誕生日会を開いてもらったり、家族とカラオケにいったりしたそうだ。続いてホワイトボードを使ってりあんちゃんの14年間を振り返ります。「2001年9月23日に生まれた」と書き込みます。初めての“はいはい”はドイツだったらしい。保育園では幼児が寝るベッドのネジを取って廻っていたと聞いたとか(^^;)。小学校に入って本を読むようになり少しおとなしくなったらしい。小四で関西に引っ越して、すごい友達に出会って明るくなったそうだ。小六で図書係になって、文章を書いて出版したこともあるとか。怖い話を書くのが好きで、最近も書いて友達に漫画化してもらうのを待っているそうだ。中一になってアニメにハマリ、好きな友達も出来て学校が楽しくなってきたそうだ。体育祭などイベント事が好きになって現在に至るとのこと。絵を描くのが好きで中一から中二までは美術部に入っていたとか。こちらに引っ越してきてから演劇部に入って楽しいとのこと。高校でも入る予定だそうだ。お絵かきコーナーでは、ジャンケンに勝ったお客さんの似顔絵を描きます。特徴をつかんでいて、とても似ていました。ここで「風の噂で歌ってくると聞いた」とりあんちゃん(^^;)。みんなで『Happy Birthday』を歌って祝福します。お礼に『World Peace Now』と『地球に愛を』を披露。お気に入りの曲だそうだ。「15歳になったので SKi でも私より最近入った子に、杏里さんみたく優しく教えられようになりたい」とりあんちゃん。そのために練習を頑張るとのことでした。



同日に「齋藤乃愛のお別れ会」が行われました。どんな感じのテンションでスタートして良いか分からないと乃愛ちゃん。今年はお誕生日会を開いていないので、そのノリで楽しく行きたいとのこと。さっそく SKi の3年間を振り返ります。2013年1月にオーディションを受けて、2016年3月の山口ツアーでいったん活動を終えたとのこと。レッスンの回数を数えていて、3年間で267回参加したそうだ。イベント・ライブ・取材などを纏めた回数は250回とか。100回目記念は生誕22年祭。お食事付きの豪華なイベントでした。150回目はあの大和市でのイベントで、キリが良いなあと乃愛ちゃん。初めてのライブは2月の365劇場で、自己紹介くらいだったけどパニックだったらしい。初レコーディングは『地球儀みつめ』のアルバムだけれど、声が見あたらないとか(^^;)。SKi でやり残してしまったことは遊園地巡り。今後企画されれば飛び入りしたいそうだ。FCに入ろうかなあと乃愛ちゃん(^^)。丸秘トークでは、ブログ用に写真を撮るときに、載せられない変顔も撮っていたとか。昔のブログをさかのぼって、変顔もあるのかなあと想像してみたとのこと。よく「辛いことは？」と聞かれるけれど、本当に無くて、「辛い・辞めたいと思う前に、続けたいと思う SKi が素晴らしい」と乃愛ちゃん。プレゼントコーナーでは日頃の感謝を込めて、ブログに載せていない写真などを引いてもらいます。でも変顔は当たらなかったようだ(^^;)。今後は高校の勉強を第一にやっていくけれど、YouTube や夢の国へ行かないと死んじゃうと乃愛ちゃん。見かけたら声を掛けてとのことでした。



9月25日に「まっぴんぱん！ BBQ BUS TOUR」ツアーが行われました。9月の長雨で前日まで1週間以上雨続きでしたが、この日は一転して晴天に恵まれ、無事ツアーが開催されました。参加メンバーは杏里・かのこ・レイの3名と、ゲストのるなちゃん。8時45分に工学院大学前に集合してバスに乗り込みます。出発前にバス車内ツーポラを撮影。寝起きでごめんなさいと杏里ちゃん。早速睡眠ポラのリクエストが入ります(^_^)。盛り上がったところでバスは出発。早速意気込みを語りながらメンバー紹介。たくさん楽しんで行きましょうとレイちゃん。まだ眠い様子です。初めてのBBQで、自然の中で食べ物を食べるのも初めてで楽しみとかのこちゃん。みんなでニコニコと楽しみたいとるなちゃん。1年半ぶりのBBQで、今年もマシュマロやチョコを持ってきたので、甘い物を焼いて食べたいと杏里ちゃん。続いてお客さんの自己紹介。BBQに向けて気合いが入っている様子です。スタッフは富田さんとKAOさん。今年はメンバーの誰が尻餅をつくかが注目らしい(^_^)。今年も火起こし対決があるそうだ。今年も班決めは順番に籤を引いて、出た番号順に希望メンバーを選択していきます。でも全員希望が叶った様だ。まずは山手線ゲームで盛り上がります。最初は題名通り山手線の駅名を言っていきます。結構続きました。続いてのお題はSKiの歴代メンバー。新人さんには難しいお題でした。お客さんの方は、過去の推しメン告白大会になっていたような…(笑)。名前は知っていても、顔がよく分からないと杏里ちゃん。ここで『楽しいバスツアー』をみんな歌って気分を盛り上げます。バスを降りて数分歩いて、BBQ会場の清川リバーランドに到着。網や鉄板などを用意して準備が整ったところで選手宣誓を行います。「火起こし対決を正々堂々と誓います」と杏里ちゃん。さっそく火起こし対決が始まります。各班とも苦戦している様子でしたが、杏里班が優勝しました。そのままBBQを楽しみます。

お腹がいっぱいになったところで、川遊びに向かいます。9月の川はもう冷たくて、長雨の影響で流れも速くて足を取られそうです。それでも童心に返ってはしゃぐメンバー。ただ、杏里ちゃんは川辺でつかる程度。昨年転び掛けたので慎重になっているようです。楽しい時間はあっという間で、お片付けをして帰路につきます。帰りのバスはメンバーもお客さんもスヤスヤと…。その間お絵描きをした杏里ちゃん。



レイ・るな・杏里・かのこ

ジャンケン大会で、勝った方にイラストを進呈していました。感想では、川には行かないつもりでマシュマロを焼いて食べたていたけれど、行っちゃいましたと杏里ちゃん。

「転けて欲しいなら夏にして」とのこと。来年は夏に生きましょう(笑)。お肉が美味しかったとレイちゃん。川でサンダルが流されてしまったとか。川遊びも出来て美味しいご飯も食べれて良かったとかのこちゃん。「きのこの山」を焼いて醤油つけて食べたら美味しかったとるなちゃん。この後は杏里ちゃんのオンパレードで盛り上がりました。

新宿に到着して、お馴染みの“三国一”にて「疲労回復にはウェルカム二次会」が行われました。疲労回復のコツは甘い物を食べることと杏里ちゃん。ストレスを発散させるそうだ。趣味の動画を見ることとかのこちゃん。ホラー系をよく見るそうだ。「寝てます」とレイちゃん。寝れないときは起きてるとか(^_^)。レイちゃんもホラーが大好きらしい。こうして打ち上げで盛り上がるのも疲労回復になりますね。



レイ・杏里・かのこ
るな

9月11日に経済産業省周囲一帯にて「脱原発 9.11 怒りのフェスティバル～設立5周年～」が行われ、制服向上委員会を代表して、名誉会長の橋本美香が参加しました。この日はFC ツアーと重なったため、単独で参加。美香ちゃんソロで歌う『会津磐梯山』や『ダッ！ダッ！脱・原発の歌』など、レアなステージになりました。



9月22日に名古屋市東文化小劇場にて「福島を忘れない！-希望はたたかいの中に-」が行われ、制服向上委員会が参加しました。参加メンバーは杏里・かのこ・レイの3人と、名誉会長の美香さん。この日は当日券の販売が終了するほどのお客さんが集まりました。地元の中学生の合唱団も参加していて、終演後に握手を求められていました。将来この中から新メンバーが誕生すると良いですね(^^)。



美香・レイ・杏里・かのこ

9月24日に玉村町役場 文化センターにて「憲法改正？その前に」が行われ、制服向上委員会が参加しました。地元の弁護士会主催のイベントで、「憲法改正待った！」みたいなイベントとのこと。久しぶりにりあんちゃんも参加。物販では「美香ちゃんのジャケット写真にに落書きして良いよ」と言われて、「やった♡」と喜んでいました(笑)。



レイ・美香・りあん・かのこ

今月のOG

9月28日に新宿 ReNYにて“KATA ☆ CHU”ワンマンライブ「飛び越せ！新宿 ReNY～唄え！踊れ！騒げ！～」が行われ、森朱里ちゃんが出演しました。開演前のメンバー紹介VTRでは、大きな眼鏡をつけてラップ調で登場して、不思議っ子をアピール(?)。今回選抜メンバーが新衣装お披露目で、お下がり旧・選抜衣装を着たあーちゃん。慣れない感じがするけれど嬉しかったとのこと、喜びいっぱいステージを駆け回っていました。途中でサインボールを会場に投げ込みますが、思ったより飛んでびっくりしたらしい。そのおかげでゲット出来ました(^^)。今回目標の300人動員は達成出来ませんでした、リベンジで来年3月に3rdワンマンライブが決定したとのこと。また、10月には大阪・名古屋遠征もするそうだ。今後は選抜投票制度も無くなるとのこと、メンバー一体となったパフォーマンスが楽しみです。



森朱里

9月28日に Encore 渋谷で「京本百加の歌いたい日」が行われました。時間になり、百加ちゃんは浴衣姿で登場。今日はテーマを恋にしぼって、いろんな曲を歌いますとのこと。「普段歌わない曲なかりなので、ぜひよろしくをお願いします。」と百加ちゃん。今回は歌詞を見ながら歌います(笑)。まずは1曲目『ちっぽけな愛のうた』を披露。「今回恋をテーマにいろんな曲をセレクトしている中でいろんな恋のカタチがあるんだなと思ったとか。昨日香取優花ちゃんと飲みに行って、人のことを本気で好きになったことがないという話で盛り上がったとか。今はお互いの家が近いので良く会うそう。続いては好きなバンドの曲ですごく思い出のある曲『ふたりごと』『笑顔』の2曲を披露。バンド系の曲は兄の影響で聴き始めて、その当時好きだった人がバンドをやっていて、いろんな曲を教えてもらったそう。「お察ししてください」と百加ちゃん(^^;)。もう23才になるので恋人がほしいと思うけど、友達同士と好きなタイプの話になって、最近やっと明確な好きなタイプが出てきて、今まではおもしろい人と言っていたけど、「二人になっても沈黙が許される…長年つきあったからある、あの雰囲気みたいなのを最初から出せる人が良い」そう。続いて『wish upon a star』『うたかた花火』を披露。『うたかた花火』が好きな人と花火を見に行った思い出を歌っている曲なんで、今日は浴衣を着てきたそう。続いて『幸せになってね』『指輪』『君が好き』をしつとりと歌いあげます。3曲続けてピアノオンリーで歌いました。「ピアノオンリーで歌うのがちょっとした夢だったので、今とっても幸せです」と百加ちゃん。次はオリジナル曲ということで、好きになった状況とかそんな感じの曲ということで『カタオモイ』を披露。次は『◎』。この曲も百加ちゃん作詞で、内容が浅いそう(^^;)。「浅いからこそ、すっと入る歌詞もあるでしょ」とのこと。次は19歳の時にリリースした『カルナバルで行こう』を披露。「懐かしい曲ですね」と百加ちゃん。最近飲みに行く機会が増えて、初めてゴールデン街へ行って、ものすごい渋いと思って一気に大人になったなあと自分で思ったそう。すっかり大事なことを忘れていたと、「京本百加です。よろしくをお願いします」と遅まきながら自己紹介(^^;)。「けっこう急に決まったのに、来てくれて嬉しいです。」と百加ちゃん。次もオリジナルでちょっとハッピーなバラードということで『ずっと』を披露。これも百加ちゃんが作詞したそうで「歌詞を良く見ると意味深ですね。この時期は楽しかったんでしょうね。いろいろ。というのがいろいろ匂ってくる」そう。1番のさび終わりが1番好きな部分だとか。『STAY ALIVE』は久しぶりに歌います。19歳の時にシングルで発売した曲の代表曲であれから3年くらい経つけど、未だに歌詞の意味が難しくてよくわからないそう。レコーディングの前にリハーサルでもらって、ちょこちょこ漢字が読めないという事件が発生して、漢字の読み仮名をふってもらった記憶があるとか。「続いて最後の曲になります。」に「えええ〜」とお客さんたち。「9月の終わりにこうやって歌を聴きに来てくれて、歌だけじゃないかもしれないけど、聴きにきてくれたこと感謝しています。だんだん大人になってきたんで、感謝する心も持ち始めましたよ。やっと、身につけました。」と百加ちゃん(^^)。「君の知らない物語」を最後に歌い、「つまらない話も笑ってくれて聴いてくれてありがとうございます。以上京本でした。」ということで、アコースティックワンマンライブは盛大な拍手につつまれて終了しました。



京本百加

今月の特集

～SAITO SISTERS 卒業に寄せて～

SKi の中心メンバーとして活躍してきた齋藤優里彩・齋藤乃愛の姉妹が、グループを卒業することになりました。持ち前のキャラクターで、元気と笑顔を与えてくれました。そんな二人に、感謝のメッセージが届きました。



輝く未来 (名もなきファン)

乃愛さん、突然の卒業発表は私にとって驚きでした。私が乃愛さんを初めてお見かけしたのは、日比谷の撮影会イベントにお姉さんの見学として日傘をさしていらっしやった時です。その時、私は「かわいらしい、知的な感じのする女の子」という印象を持ち、できれば将来グループに入会して頂きたいと思っていました。そしてそれが現実のものとなったのです。2月のイベントで乃愛さんが研究生としてデビューしてくれたのです。本当に嬉しかったです。その後、乃愛さんは歌にダンスにめざましい成長を遂げていました。そして、晴れて研究生から正式メンバーになったのです。

ツアーのトークタイムでも乃愛さんは「私とお話しましょう」と率先してトークに臨み、後で知った人見知りな感じも感じさせないその姿勢に私はただ感心するばかりでした。

私が特に印象に残っているのは、14才を迎えた初のバースデーイベントです。超大盛り上がりとなりました！メンバーが登場してバースデーをお祝いしてくれたのが本当に良かったです。

しかしその後、11月に変化が訪れます。乃愛さんがツアーに参加せず、しばらくの間休業となったのです。そして迎えた12月の最終公演。いないはずの乃愛さんがステージに立っていたのです。驚きと同時に喜びがこみ上げました。

「乃愛さんがいる！」もしかしたら、もう永遠に会えないかと思っていた所の、まさかのサプライズでした。

乃愛さんのすばらしい所は「人の心のすみずみにまで配慮が行き届く」ことだと思います。そして「がまん強さ」。一度こうだと決めたことは、とことんまでやり抜く姿勢。その一番の例が今年の舞台だと思います。ハードスケジュール、しかも受験をかかえていた状態で完璧にこなしたのは、ただただ驚くばかりでした。

今年3月の山口ツアー、どこか乃愛さんはさびしそうでした。そして、私に対していつになく素直な返答を心がけていたのが気になりました。3月が契約満了なのもうすうす分かっていたので、「もしかしたら？」の可能性が頭をよぎっていたのは事実です。そしてその予想は、4月会報の「休業」という形で現実のものとなったのです。これからの乃愛さんの人生が幸せに満ちあふれることを祈るばかりです。ただ1つ、私は乃愛さんのウェディングドレス姿をこの目で見たかったです！乃愛さんと出逢えて私は幸せでした。今まで本当にありがとうございました。がんばれ、乃愛さん！



栄光を我が手に (名もなきファン)

姫(あえてこう呼ばせて頂きます)、3年前の青森ツアーの時、私に姫は「どうして姫なんですか？」と尋ねられましたね？ その時私は「ゆりあんぬ、という呼び名がプリンセスを連想させるので姫なんですよ」と答えた記憶があります。私と姫が1対1でまともに話したのは伊勢ツアーの初日の移動トークタイムでした。それからしばらくして、姫はアドリブや率先して「前にでる」ようになりましたね。いつも清楚な姫のイメージがおふざけキャラに変わるとは、私を含む誰もが想像していなかったと思います。

姫の優しさが私に一番身にしみたのは一昨年のお阪アトリエでの握手会の時でした。姫は妹さんのいないさびしきで涙を流した私を見て、私が涙を流すと同時に泣きになりましたね。あの時は心の底から嬉しかったです。姫のその優しさはどこから来るのでしょうか。きっと人よりたくさんつらい思いをなさって、そんな思いを人にはさせたくないのだと私は解釈しています。決してご自分の要望を全面に押し出すことをしない姿勢が姫の真骨頂だと思います。



姫の小さい頃からの夢が叶うことを心より祈っています。と同時に... 姫には将来、暖かい家庭を作って頂きたいのです。姫ならずばらしい家庭を作ることまちがいなしですよ！そして... 姫がお子さんを抱いて幸せにしている瞬間を私はこの目でぜひとも見たかったです！その夢はお母様に託しておきますね。

姫にお会いすることができて本当に、本当に幸せでした！ 姫、どんな時も、そしてどのようなことがあってもファイトです！



